

18. 宇治発電所導水路

フェイスブック掲載日 2021/9/20

宇治発電所導水路の図面が手に入ったので、さっそく、山科まわりで石山寺から瀬田川へ行きました。取水口は瀬田川洗堰の北にあり、ここから発電所まで 11 キロの水路が通されています。琵琶湖と宇治の標高差を利用したもので、水路の掘削工事はかなりの難工事だったのでしょう。

ここから、瀬田川沿いに宇治に向かって下り、途中、立木観音の 800 段の石段を登り切り、買って来た近江牛弁当で昼食をとりました。

次に目指すは Google マップにも載っている「宇治発電所導水路 8 号開渠」という所です。発電所まで 11 キロの水路のほとんどが暗渠ですが、地下水路の途中で、何箇所か地上に姿を現す場所が有り、ここも其の 1 つです。山の中に突然こんな水路が現れるのですからとても異様な景色です。

辺りはもう秋の気配が感じられ、明日の中秋の名月にむけ、ススキをとって帰りました。





